

【情報社会学科ディプロマ・ポリシー】現代社会の動向把握と課題解決をめざし、情報を集め分析し発信する総合的な探究能力を養成

【知識・理解】社会学

【技能・情報活用】

【態度・志向性】社会との接点、協働

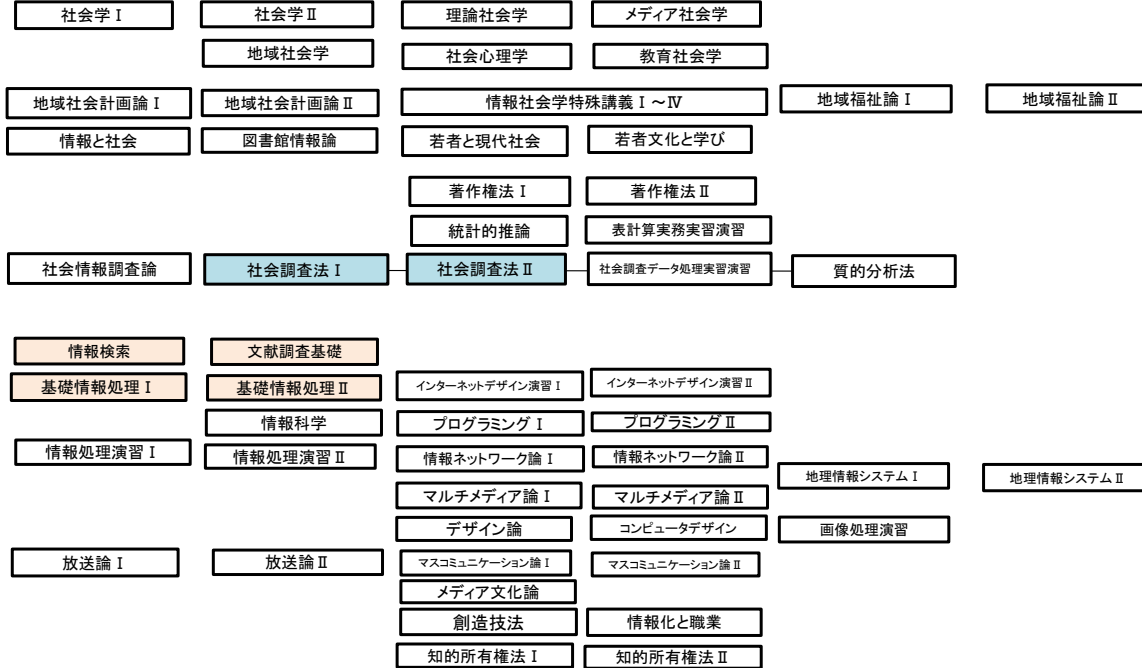
【応用】探究

1. 現代社会の成り立ちと動向を理解するために、社会学を基礎とした多様な領域の理論・方法の知識を有している。
2. ICTやメディア、対人技能など多様な情報活用方法を駆使し、情報を集め分析し発信することができる。
3. 自己の関心の幅を広げ、社会との接点を見つけ、人と協働していく姿勢を持っている。
4. これまで学んだ知識・技能・態度を統合し、新たな知を創造し、総合的に課題を探究することができる。

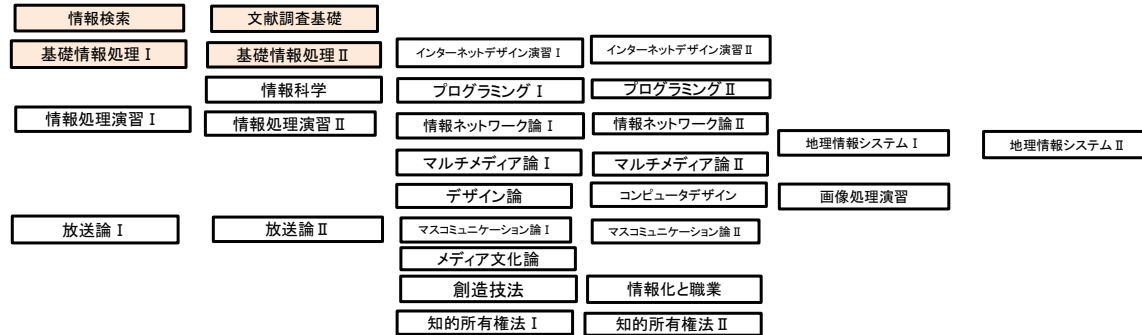
学科 行事	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
	「情報社会実習演習」ゼミ選択 ⇒		進級判定 ⇒ ゼミ対抗プレゼン大会／ 合同発表会 卒論指導教員選択 ⇒		卒論提出判定 ⇒		卒業発表会（口頭試問） 卒業判定	

態度・志向性（社会との接点・協働）

知識・理解（社会）



技能（情報活用）



応用（探究）

課題探究

プロジェクトマネジメント

ゼミ・卒論

